

皇徳寺  
団地版

市議会議員 たてやま清隆

お気軽にご相談下さい  
☎090-9404-6693



日本共産党  
市議団ニュース  
NO370  
2023年1月  
鹿児島市山下町  
11-1 西別館3F

# 石ころが無くなり喜ばれています！ ～皇徳寺中央公園グランド使用再開～

たてやま市議は、グランドを利用する方々から「石ころが多くて危ない」との相談があり、市公園緑化課と現場の問題を確認した上で、令和3年第2回定例会で質問(写真)しました。

建設局長から「整備について検討を行なっている」との答弁が示され、令和4年度予算に、グランド整備予算が計上され、昨年9月～11月にかけて整備工事が行なわれました。

昨年11月から使用が再開されていますが、グランドを利用する方々からは、段差も補修され、また石ころが無くなり安心してプレーできると喜びの声が寄せられているとのこと。



## うすくなっていた横断歩道を改善

昨年3月～5月にかけ、皇徳寺ロータリー、南口の横断歩道等をはじめ、7月12日には、市長宛に団地内のその他の道路標示が薄くなっている箇所の改善を文書で要請し、改善が実施されました。



←皇徳寺小正門前



←南皇徳寺入口



←シヨプラ近く

## 下鶴市長に2023年度予算編成要望書を提出

日本共産党市議団(3人)は、昨年12月26日、市民から寄せられた要望をもとに、**104項目**の要望書を提出し、新年度予算編成に反映させるように要請しました。要請には、2人の副市長も同席しました。(右写真参照)



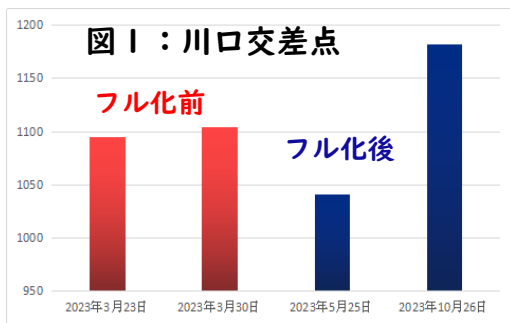
# 団地内の渋滞緩和・大型車対策を県に要請 ～山田フルインター化の効果が見られない～

昨年4月1日から、山田料金所のフルインター化がスタートし、団地内の朝夕の渋滞緩和や大型車の減少が期待されましたが、その効果を検証するために、たてやま市議は、下記のように、フルインター化前と後の交通量を独自に調査したところ、その十分な効果が見られないことから、昨年11月21日、**県との交渉**で「**3つの要請**」を行ないました。

## 皇徳寺交通量調査（たてやま市議）

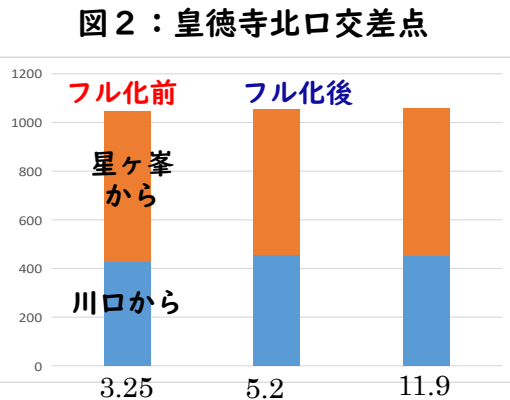
### 【調査1：川口交差点】

朝6時～9時、フル化前後の川口交差点から団地に入る交通量を調査。松元方面から団地に入る車両が減少しているとは言えない。



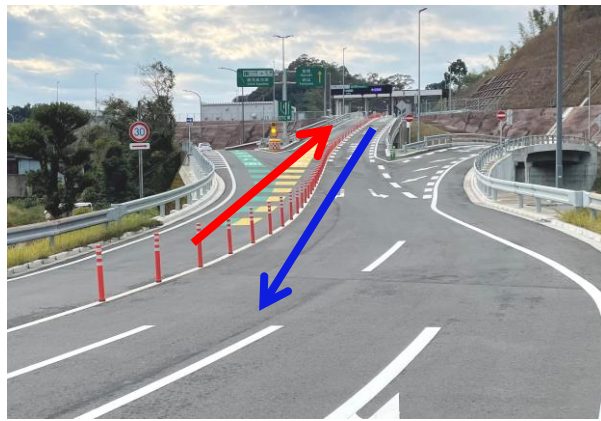
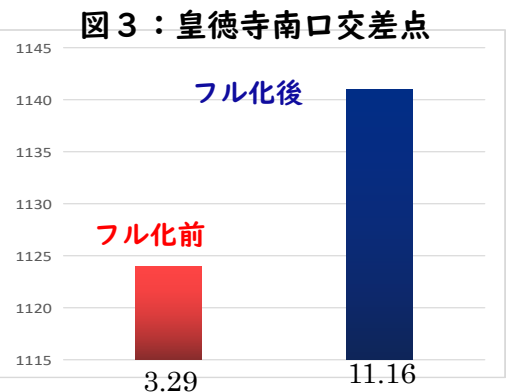
### 【調査2：皇徳寺北口】

朝6時～8時30分、北口の川口交差点（青）と星ヶ峯方面（橙）から団地内に入る車両の合計数の推移です。フル化前後で減少が見られず、川口交差点からの35%は北口から団地内に入る。



### 【調査3：皇徳寺南口】

朝6時～8時30分、南口の交差点で、中山インター方面から団地内に入る車両の、フル化前後の比較ですが、減少しているとは言えず、むしろ増加している。



### 【調査4：山田料金所の交通量】

11月18日、朝7時～9時の交通量を調査  
 <下り赤線> 197台（大型車10台）  
 <上り青線> 85台（大型車12台）  
**大型車は2時間でわずか10数台！**

### 【調査5：大型車両の団地内の交通量】

11月17日、朝7時～8時の北口交差点調査  
 <団地→川口・星ヶ峯へ> 29台  
 <川口・星ヶ峯→団地へ> 39台  
**団地内の大型車は減少していない！**



↑ 県当局に要請する県内の党地方議員団

## 県の回答

① 団地内の大型車両の通行規制を行なう！

回答：具体的な要望箇所について、必要な現場調査を行ない規制の申請について検討する。

② 業界団体に山田料金所の利用促進の協力を要請する！

回答：県道路業者協議会を通じて、県トラック協会やタクシー業界に呼びかけを行なう。

③ 山田料金所の利用促進を図るため「無料」等の社会実験を行なう！

回答：現時点では、無料等の社会実験の実施は考えていない。